

全国高校生体験活動顕彰制度

趣旨 高校生が地域づくりや地域の課題解決などに関する体験活動をおして、問題発見・解決能力を身に付け、新たな価値を創造する人材を育成に資するとともに、それぞれの実践活動の成果や自身の成長を適切に評価し、青少年の体験活動に関する社会的な認知を高める。

企画運営のポイント

- ・事業初年度ということもあり、高校との連携（教育課程の中で実施できるような日程、学習活動支援体制づくり）について、高校側と協議を重ねながら進めてきた。
- ・町内の事業所に協力を求め、活動の支援を行っていただいた。
- ・合宿研修は、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、日帰りで実施した。



期日：令和2年7月13日(月)～令和3年2月14日(日)

会場：国立日高青少年自然の家及び日高町内

対象：北海道日高高等学校 第1～3学年

人数：31名

講師：NPO法人EZOROCK 草野 竹史 氏（地域づくりの実践についての講演）
 自然考房 Nature Designing 代表 鈴木 宏紀 氏（自然環境コースの指導・助言）
 ひだかくるみちゃんハウス 横山 敏雄 氏（歴史・文化コースの指導・助言）
 北海道アウトドアアドベンチャーズ オキーフ 尚実 氏（映像・写真コースの指導・助言）

学習活動	日時	活動場所
事業ガイダンス	令和2年7月13日(月)	北海道日高高等学校
講演「地域づくりの実践」	令和2年7月15日(水)	北海道日高高等学校
合宿研修	令和2年7月16日(木)、7月17日(金) ※日帰りで実施	北海道日高高等学校 及び日高町内
フィールドワーク・実践活動	令和2年7月～9月	日高町内
校内選考会	令和2年11月6日(金)	北海道日高高等学校
地方ステージ	令和3年1月18日(月)	日高青少年自然の家
全国ステージ	令和3年2月14日(日) ※自然の家からオンラインにて参加 ※日高高校代表は「審査委員長賞」を受賞。	国立オリンピック 記念青少年総合センター

【成果】

- ・一人ひとりの生徒が地域の魅力に気づき、自分たちにできる地域振興の具体的なアイデアを実践していた。
- ・学習を重ねながら、生徒の多くがコミュニケーション力、課題解決力、プレゼン力を高めていた。
- ・高校、役場、地域の事業従事者と連携しながら、事業を進めることができた。

【課題】

- ・授業時数の確保や、実践報告書の作成、地方・全国ステージの日程など、高校内での調整や指導の負担が多いと感じる部分があり、制度の運用面や施設側の支援の在り方については、今後も本部と検討していきたい。
- ・生徒からは、複数年で取り組める地域課題も出ているので、より具体的な実践となるように支援したい。